桜ヶ丘だより

第37号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号501-3903
電話(0575)22－5688
FAX(0575)23－7089

〈校訓〉
錬磨　至誠　進取

平成十七年度 幹事会開かれる

同窓会副会長　山田　正樹

本年は二年に一度の幹事会開催の年に当たります。6月18日関高の彩雲館において、各年卒の幹事等32名が出席して行われました。議事に先立ち、林会長より東京支部総会への出席報告があり、次に岡崎久新校長による新しいカラーでの学校運営のお話と、県下トップクラスの大規模校である関高の現状についてのお話がありました。平成15年に文科省より「フロンティア・ハイスクール」の指定を受け、現三年生は国公立180名、東大京大・医学部20名、名大30名、岐大40名の合格者数を目標に、一丸となって頑張っておられるとの事です。また、55回の歴史を刻む強歩大会ともども文武両道において目標達成のできる高校であり、生徒に対して誠心誠意より良い教師をめざしていますとの挨拶もありました。その後、平成16年度事業報告、会計報告、平成17年度事業計画、予算案が審議され、満場一致で承認されました。名実ともに県下有数の名門高校になった母校を同窓会員全員で見守っていきたいものです。

永遠のまほろば「関高校」

学校長　岡﨑　久　先生

このたびの定期異動で吉田康雄校長先生の後を受け、中津高校の校長から本校の校長として着任しました。84年の伝統ある美濃地区の名門校に着任し、生徒の教育に従事できることを大変うれしく思います。平素は、林同窓会長様を始めみなさまには本校の教育活動にご支援をいただき、絶えず母校の応援をしてくださり厚く御礼申し上げます。本校も平成15年4月に文部科学省から学力向上フロンティアハイスクールの指定をうけ、多くの教育改革、授業改善に取り組んできました。その結果、多くの教育効果をあげてきています。生徒にとって高校時代の3年間は、人生でかけがえのない年月です。より質の高い教育を目指して教職員一同全力投球で努力し、関高校の名声をますます高めていきたいと思います。母校へのさらなるご支援をお願いいたしますとともに、みなさまのご活躍を心より祈念いたします。

東京支部総会の報告

当番幹事　吉田　祥子（高15回生）

六月五日（日）第十五回東京支部総会懇親会が、八重洲富士屋ホテルにて高十五回生当番幹事により開催されました。新幹線線路に人が入り、関から上京される岡崎校長、林同窓会本部会長他一緒に上京される方々がいつ着くか解らないとの一報。さあ、式の順序をどうしようと思案しているうちに、二度、三度と電話が入り、何とか皆様が開会の十二時ぎりぎりに間に合い、事無きを得ました。楽しい会にしようと十五回生が打合わせを重ね、くじ引き大会は皆様に景品が当たるよう提供したり、関よりも八名出席して、司会にエンターテイナーぶりを発揮して楽しく盛り上げてくれました。十六回生に支部旗を渡し、今年の役目を終えました。

関から駆けつけてくじ引きにエンターテイナーぶりを発揮してくれた3人組

安桜会

関高校の卒業生で、岐阜県職員で組織する団体である安桜会は、会員相互の親睦と研鑽を図ることを目的に昭和六十三年に結成され、現在会員が二百十名余です。毎年二月頃、県知事、県議会議員、関高校同窓会長、関高校校長先生、県職員OB等を来賓としてお迎えし、盛大に総会を開催し、情報交換の場としております。できるだけ多くの会員が総会に出席し、会員相互の交流が図れるよう頑張ります。

（加藤　徹）

柴野寛子さん『残照』出版

〝優雅に毅然と生きる一人の女性の人生がここに〟

関高十回生で大阪府在住の柴野寛子さんが歌集『残照』を上梓され、本校図書館に寄贈されました。大学卒業後、基礎物理学研究所にて湯川秀樹博士の秘書として勤務され、その折りに短歌との邂逅を果たされた由。以来、学術誌編集事務に携わる傍ら、京都の歌会「邑」に参加され、日々の思いを三十一文字に詠って来られました。荘重な調べの奥に、情念が鎮もりつつ燃えていると評される柴野さんの歌々の一部をご紹介します。

追憶の少年黙し沖を見る
ムンクの絵よりの遠き海鳴り
鳥帰る空の果たての蜃雲
今日も閉ざさん哀しみの扉を
寒鴉鈍色に舞う午後の日を
老犬と在り紡ぐ安らぎ

生物部 全国入賞

関高生物部が昨年度から今年度にかけて全国入賞を次々と果たし、めざましい活動を続けています。顧問の加藤信男教諭率いる高校生研究者達が、「環境」をテーマに緻密な実験によるデータとりとその分析・考察によって高度な研究成果をあげ、全国から注目を集めています。

カメラ付き携帯電話で撮影した画像をコンピュータに送り、すぐにその場で汚染の程度やPH（ペーハー・水素イオン濃度）が測定できるシステムの考案によってグランプリを獲得した「ポーダフォン・モバイル・エコ・アウォード」をはじめとして、NO_2（二酸化窒素）の環境への影響が我々人間をも脅かす大きな問題であることを身近な植物を利用してモニターした「二酸化窒素がアイビーの光合成量及び蒸散量に及ぼす影響について」の研究によっても全国高校生理科科学論文大賞を獲得しています。この論文は去る五月発刊の『未来の科学者との対話Ⅲ』（日刊工業新聞社）にも掲載されました。

卒業生の進路状況

進路支援部　高木　孝典

今春は360名が卒業し、進路先内訳は、進学者324名、就職者3名、再受験者33名でした。

根強い国公立大志向と、資格志向が引き続き見られ、国公立大や医療系学部などで厳しい入試となりました。

進学先で見ますと、国公立四大98名、私立四大172名、国公立短大8名、私立短大22名、専門学校22名など（いずれも現役のみ）でした。

合格延べ数では、国公立四大109名、私立四大534名、国公立短大13名、私立短大47名、専門学校など53名と、良い結果が出ました。主な国公立大では、京都3、名古屋7、大阪3、岐阜29、静岡12、など大健闘し関高の名を高めてくれました。主な私立大では、慶応5、早稲田11、南山44、立命館35などでした。

また、過年度卒生も、東京大学1名、国公立大医学部医学科1名などとなっており、自分の夢を諦めずに実現してくれましたことを付け加えておきます。

同窓会委員

高五十七回生（平成十七年三月卒業）

一組	長尾　知美
	山田　雄也
二組	佐藤　隆政
	古田　悠
三組	亀井　一輝
	鈴木　恵
四組	後藤　和也
	松尾　幸哉
五組	山森　雄太
	渡辺まりえ
六組	新田　浩司（幹事）
	三島　知佳
七組	宇佐見将太
	篠田　文美
八組	東　高志
	森　清香
九組	小林　勇輝
	堀部　結子（幹事）

平成十七年度同窓職員異動

〔退職〕
教諭（保健・体育）　河合　武久（高15回）

〔転出〕
教諭（家庭）　林　智子（高30回）
教諭（国語）　國居　秀則（高31回）

おくやみ

坂口　祐康　先生
棚橋富貴子　先生
河村　守　先生

ご冥福をお祈りします。

事務局だより

▼創立八十周年記念誌（一冊千円）および武儀高女・関高校歌収録CD（一枚五百円・カラオケ付き）の在庫があります。ご希望の方には販売しますので、事務局までご連絡ください。

▼同窓会開催の折りには、事務局までお知らせください。補助金を援助しています。

▼会報掲載の原稿を募集しています。同窓会員の皆様のご活躍の様子や恩師のご近況、同窓会での交歓のひととき等の記事をお写真とともにお寄せください。

同窓会総会のお知らせ

期　日　平成18年6月18日（日）
　　午前11時より
会　場　シェーナ・ベルグラント（関平安殿）
　　関市池田町148
　　TEL.（0575）23－2218
幹　事　高16・17回生